

アークヒルズ & サントリーホール 25周年 「アークヒルズ音楽週間」開催

森ビル株式会社とサントリーホールは、今秋10月、アークヒルズを舞台に「アークヒルズ音楽週間」を開催します。

アークヒルズは1986年にオープンし、今年で25周年をむかえました。この機会に、都市文化を楽しむライフスタイルを提案してきた森ビル株式会社と、開館以来世界の音楽芸術に触れる機会を創造してきたサントリーホールが、より多くの方に音楽をより身近なものとして楽しんでいただくことを願って、新たに音楽イベントをスタートさせます。

「アークヒルズ音楽週間」は、世界の一流演奏家が集う「サントリーホール フェスティバル」(10月1日～11月20日)にあわせて、オープニングの10月1日からおよそ2週間にわたって開催します。東京・アークヒルズの音楽イベントとして、東洋と西洋の音楽を横軸に、古代から未来に向けた音楽を縦軸にすえたプログラムを展開します。フェスティバルに出演する演奏家がホールから飛び出し、ホール前の広場「アーク・カラヤン広場」で演奏やパフォーマンスを披露。さらに、泉屋博古館分館、大倉集古館といったアークヒルズ周辺地域の美術館やホテル等でもミニコンサートや関連イベントを開催し、地域全体を音楽で彩ります。

アークヒルズ(Ark Hills)は、職住近接、都市と自然の共存、文化の発信を具現化した、複合的な街づくりの原点であり、地域を基盤としたヒルズマルシェや秋祭りなど、人々の交流や地域コミュニティの活性化にも取り組んでいます。「ARK」の「K」は「knot(結び目)」の意味で、地域(赤坂・六本木)の結び目、人々の生活の結び目になりたいの思いから名づけられました。アークヒルズ音楽週間は、アークヒルズを古今東西の音楽文化の結び目とし、より多くの人々が集う街になることをめざします。

【アークヒルズ音楽週間概要】 会場:アークヒルズ アーク・カラヤン広場 *全プログラム予約不要、無料

◆パフォーマンス「編鐘と舞踊」

古代中国の楽器「編鐘(へんしやう)」を使った演奏とパフォーマンスをカラヤン広場で開催します。1978年に曾の支配者の墓から出土した編鐘は、西洋音楽の基礎となっている12音律が2500年前の中国で使用されていたことを証明し、中国考古学史上の十大発見と言われています。今回、中国・湖北省博物館の全面協力により、日本で初めての本格的演奏が実現します。

中国出身のアカデミー賞作曲家 譚盾(タン・ドゥン)のプロデュースにより、編鐘(複製)を一斉に奏で、中国で絶大な人気を誇る舞踊家、黄豆豆(ファン・ドウドウ)がダンスを繰り広げます。

また、編鐘を実際に叩いたり触れたりすることができるワークショップも開催予定です。



【編鐘】写真提供 カリヨン・センター

ワークショップ&ミニライブ「編鐘の魅力を知る」

日時:2011年10月2日(日)14:00～(予定)

出演:】湖北省博物館楽舞

パフォーマンス「編鐘と舞踊」

中国古代楽器「編鐘」の響き～譚盾(作曲)× 黄豆豆(舞踊)夢のコラボレーション～

日時:2011年10月2日(日)18:00～(予定)

出演:指揮:^{タンドゥン}譚盾、振付・舞踊:^{ファンドウドウ}黄豆豆、編鐘:湖北省博物館楽舞



【黄豆豆】

◆マルシェ・オペレッタ「ウィーンわが夢の街」

毎週土曜日、地域のお客様で賑わうアークヒルズのマルシェ会場が、突然オペレッタの舞台になります。オペラの街ウィーンを舞台にしたオペレッタの名曲を、どこからともなく登場した音楽家たちが、粋に歌い演じます。約20分間のスペシャルステージ。歌手たちが、どこから登場するかは当日のお楽しみです。

日時:2011年10月8日(土)11:00～、13:00～(予定)

◆パブリックビューイング(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団公演の一部)

サントリーホール大ホールで開催される「ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2011」の来日公演初日の演奏の一部を、NHKの協力により、リアルタイムでハイビジョン大型モニターに投影。カラヤン広場で、ドリンク片手に世界最高の音楽をお楽しみいただけます。

日時:2011年10月13日(木)19:00～21:00(予定)

※ウィーン・フィル本公演の第2部のみ上映(20:00頃～)。19:00からはウィーンが舞台の映像などを紹介。

◆光のステージ オープニングファンファーレ

サントリーホール フェスティバル初日、「25周年記念ガラ・コンサート『響』」開演前に広場でオープニングファンファーレの演奏が行われます。

日時:2011年10月1日(土)16:30～16:50(予定)

◆ウイナーカフェ

カラヤン広場に、音楽の聖地ウィーンの街角をイメージしたマーケットブースが出現。オーストリアやドイツのドリンクや軽食を販売します。

日時:2011年10月1日(土)～10月13日(木)17:00～22:00(予定)

但し10月2、8、13日はイベント開催時間中も営業

◆スズキ・メソッド アンサンブルコンサート

スズキ・メソッドの生徒による、ヴァイオリン、チェロ、フルート30人のアンサンブルコンサート。

日時:10月8日(土)12:00～(約20分間)

◇ 本件に関するお問合せ◇

森ビル株式会社 タウンマネジメント事業室 PR

担当:松島、秋田

TEL:03-6406-6382 FAX:03-6406-6483

「アークヒルズ音楽週間」 イベントスケジュール

	「アークヒルズ音楽週間」 時間・イベント名・ *会場はアーク・カラヤン広場	サントリーホール フェスティバル公演
10月1日(土)	16:30~16:50 光のステージ	18:00 開演(大ホール) 25周年記念ガラ・コンサート「響」
10月2日(日)	14:00~ ワークショップ&ミニライブ 「編鐘の魅力を知る」 18:00~ パフォーマンス「編鐘と舞踊」	
10月3日(月)		19:00 開演(ブルーローズ) サントリーホール オペラ・ガラ
10月4日(火)		14:00/19:00 開演(ブルーローズ) <small>そこうおつへんしょう</small> 中国古代楽器『曾侯乙編鐘』
10月5日(水)		19:00 開演(ブルーローズ) フランチェスコ・デムーロ テノール・リサイタル
10月6日(木)		19:00 開演(ブルーローズ) ダヴィニャ・ロドリゲス ソプラノ・リサイタル
10月7日(金)		
10月8日(土)	11:00~/13:00~ マルシェ・オペレッタ 「ウィーンわが夢の街」 12:00~ スズキ・メソッドの小学生による 弦楽アンサンブルステージ	14:00 開演(大ホール) オルガンレクチャーコンサート ＜ウィーン音楽散歩 I＞
10月9日(日)		
10月10日(月)		19:00 開演(大ホール) キーシン フェスティバル 2011
10月11日(火)		
10月12日(水)		
10月13日(木)	19:00~21:00 パブリックビューイング	19:00 開演(大ホール) ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

ウィーン・カフェほか

【参考】

◆サントリーホールフェスティバル

サントリーホールは 2011 年の開館 25 年を機に、秋の約 2 ヶ月間、クラシック音楽の祭典『サントリーホール フェスティバル』をスタートします。開館記念「ガラ・コンサート」をオープニングに、「クリストフ・エッシェンバッハ指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団」、内田光子、エフゲニー・キーシン、ヨーヨー・マ、タン・ドゥンなど、世界のトップ・アーティストによる質の高い企画をお届けするとともに、アーティストたちとのより緊密な相互交流の機会をつくり、クラシック音楽ファンの期待に応えます。

期間：2011 年 10 月 1 日(土)～2011 年 11 月 20 日(日)

プログラム詳細：<http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/sponsor/hall25th/index.html>

[写真・資料のご請求、ご取材・お問合せ]

サントリーホール 広報部 〒107-8403 東京都港区赤坂 1-13-1 TEL 03-3505-1002 FAX 03-3505-1025

【周辺施設情報】

◆泉屋博古館分館 特別公開「中国古代青銅祭器の世界」／ロビーコンサート

アークヒルズ音楽週間における中国古来の青銅の楽器「編鐘」の公演を記念して、泉屋博古館分館では、中国古代青銅祭器の世界を紹介する展示を特別公開します。また、ロビーでは、湖北省博物館楽舞のメンバーにより、中国古代楽器のミニ演奏会も開催します。

《展覧会「中国古代青銅祭器の世界」について》

中国古代は青銅器が非常に発達した時代でした。とくに商周時代（現在より3,000年以前）の青銅容器は、祭祀用具として重要な役割を果たし、さらに権威・権力の象徴として扱われました。それらは、おごそかな祭祀の道具として造られたわけですが、その薄さ、文様の精緻さには驚くべきものがあります。今回の展示では、最新のCTスキャンによる研究の成果と、青銅器表面にどのような文様がどのように施されているかに注目いたしました。そのために照明にはLEDスポットを分館として初めて使用し、青銅器の表面の文様をよりはっきりとご覧いただけるよう工夫いたしました。日本の文様の源流ともいえる、『中国古代の歴史ロマンの世界』をお楽しみください。

開催日：2011年10月1日（土）、10月2日（日） 特別開館時間：12:00～17:00

■ロビーコンサート「湖北省博物館楽舞による中国古代楽器の調べ」

10月2日（日）12:30～（約30分間）

■川口館長による展覧会レクチャー

10月1日（土）13:30～、15:00～／10月2日（日）13:30～、15:00～（各30分間）

入館料：260円

※コンサート及びレクチャーは予約不要、無料

他の周辺施設（美術館・ホテル等）およびアークヒルズ内のレストランでも関連企画を調整中です。決定次第随時発表してまいります。